

2学期のスタートにあたって

2学期が始まり1ヶ月、そして4月に新学期がスタートしてから半年が過ぎようとしています。暑い毎日が続いていますが気持ちが緩むことなく前向きに学校生活に取り組むことができますか？**来月は中間テストがあります。テスト前に慌てることが無いよう計画的に勉強を進めるようにしましょう！！**

また、1、2年生はこの夏休み職業インタビューやOCへの参加など進路に関する課題が出題されましたが、自分の将来について考えることができましたか？すでに自分の進路のために早くから努力している人もいます。後悔することのないよう、早め早めの準備をしておきましょう！

3年生は、面接練習や企業見学会、進路検討委員会、履歴書の作成を経て9月16日（月）より就職試験がスタートしました！！試験の結果が届き安心した人、不安な気持ちで結果を待っている人、これから受験に臨む人など落ち着かない気持ちで生活を送っている人が多いかと思いますが、私たちも皆さんの良い結果が聞けることを心待ちにしています！また、**試験の結果をお世話になった先生に報告をするようにしてください！！**

3年生就職ガイダンス



下田法人会面接練習



1年生インターンシップ オリエンテーション



9月・10月の予定

- 9/25（水） 認知症サポート講座（1年生LHR）
- 9/27（金） 新体力テスト大会（4～6限）
- 9/29（日） 看護医療模試（2年生希望者）
- 10/ 1（火） 朝礼・任命式（1限カット）
- 10/ 1（火）～7日（月） 生活時間帯調査（全学年）
- 10/ 2（水） 生徒総会（6限）
- 10/ 5（土） 公務員模試（2年生希望者）
- 10/ 5（土）～ 6日（日） 3年記述模試（希望者）
- 10/ 8（火）～10日（木） 中間テスト（1年生は8日・9日）
- 10/12（土） 日本語ワープロ検定（希望者）
- 10/15（火） 体育大会予行（5・6限）
- 10/16（水） 保育実習前事前研修講話会（1年生LHR）
- 10/18（金） 体育大会（延期時は月曜日課）

まだ多くの3年生が試験を控えています。勉強はもちろん、体調管理も忘れないよう万全の態勢で試験に臨むことができるように準備をしておきましょう！

専門学校のお金の話

1・2年生必読！！



本年度の専門学校への進学希望者についてですが、AO入試での受験が多いように感じられました。AO入試の場合は早ければ9月1日から願書の出願をおこない1週間程度で可否が発表されます。そこで避けて通れなくなるのがお金の話です。いつまでに用意しておかなければならないのか？進学にかかる費用について考えてみましょう！！

まずは初年度の学費をチェック

まずは「入学して最初の1年間にかかる費用」を調べましょう。初年度の学費には、「入学金」のほか「授業料」「施設・設備費」「実習費」などが含まれます。専門学校は分野によって学びの内容が異なるため、学費も大きく変わります。（たとえば理学・作業療法士などの医療系は高度な医療機器を扱うため実習費が高くなる、製菓や調理・栄養系は実習が多いため材料費や設備費がかかるなど。）よい教員のもとで、よい設備のもとで授業を受けようとするとも費用がかかりますが、あまりにも高すぎる学校にも注意が必要ようです。その分野の学費の平均額を調べ、学校選びの参考にするのもよいかと思います。また、2年次以降は初年度の学費から入学金を差し引いた金額が目安になるので、卒業までのおおよその総額が計算できるかと思います。

専門学校／分野別 初年度学生納付金（2023年度）専門課程昼間部ひとりあたりの平均額 単位：円

分野	学科区分	入学金	授業料	実習費	設備費	その他	合計
工業関係	自動車整備	210,000	502,000	268,000	205,000	68,000	1,254,000
	情報処理	197,000	735,000	154,000	149,000	58,000	1,292,000
	電気・電子	199,000	742,000	103,000	205,000	24,000	1,273,000
	ゲーム・CG	211,000	824,000	146,000	202,000	38,000	1,421,000
医療関係	看護	168,000	807,000	56,000	119,000	42,000	1,192,000
	臨床・放射	241,000	803,000	255,000	134,000	81,000	1,514,000
	理学・作業	354,000	957,000	191,000	284,000	43,000	1,829,000
	柔道	304,000	1,112,000	89,000	103,000	14,000	1,621,000
	歯科	200,000	661,000	169,000	44,000	64,000	1,139,000
衛生関係	栄養・調理	173,000	615,000	360,000	195,000	162,000	1,505,000
	製菓	204,000	648,000	537,000	199,000	131,000	1,719,000
	理容・美容	122,000	555,000	206,000	221,000	305,000	1,410,000
教育・社会福祉	保育・教育	166,000	693,000	54,000	159,000	99,000	1,172,000
	介護福祉	158,000	659,000	80,000	172,000	72,000	1,141,000
	社会福祉	108,000	803,000	102,000	47,000	131,000	1,191,000

※東京都専修学校各種学校協会「令和5年度生・生徒納付金調査」より抜粋

学費以外にもいろいろな費用がかかる

学費以外に、教科書代や教材費、研修費などが別途必要になることもあります。たとえば、調理実習に使う包丁や美容のハサミなど、個人が持つ機材や器具をそろえる初期費用が考えられます。また希望制の研修旅行や特別講習があれば、その参加費用が掛かることもあります。こうした費用については「学費」の表に含まれていないことも多いようです。なかにはこの費用についてはっきり説明せず、入学してからたびたび徴収されるというケースもあるようです。学費以外にかかる費用がどのくらいあるのか、担当者に尋ねるなどして調べておくことも大切です。

支払いのスケジュールをチェックする

では、いつ支払うのでしょうか？最初に必要になるのは、入学手続きの際に支払う「入学手続き金」です。一般的な流れは下右図のようになります。支払方法については下左図の1、2の入学金と学費の前期分を手続き時に支払い、残り半分は後期授業の前に支払うパターンが多いようですが学校によって異なりますので必ず確認をしてください。また、支払のタイミングは、合格通知が届いてから1～2週間以内が一般的で入学手続き金の納入と書類の提出を持って手続き完了となります。期間内に支払えなかった場合は合格取り消しになってしまうので、合格通知が届いてから慌てて準備することがないように、必要な金額と入試のスケジュールはしっかり確認しておきましょう。

②入学手続き金

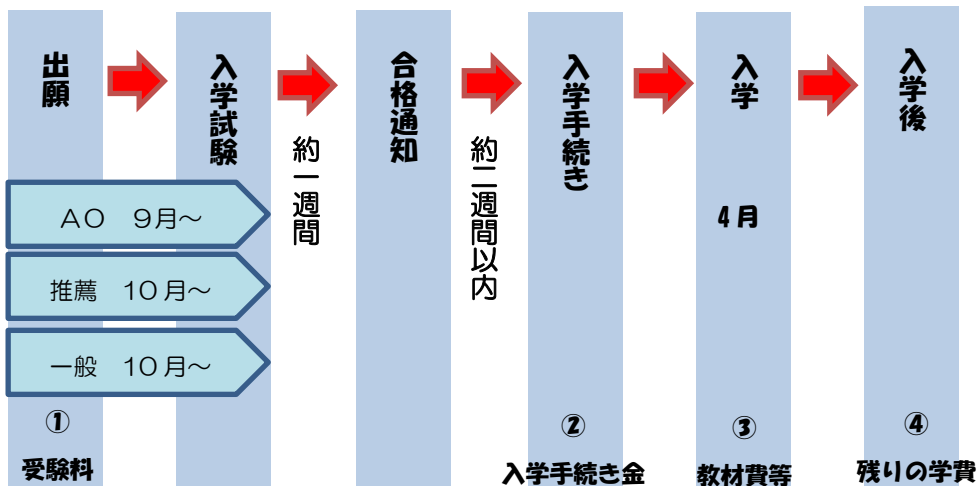
- ## 1 「入学金」のみ

「入学金」

2 +

「学費の半額（前期分）」

3「初年度納付金の全額」



希望の進路へ進むために早めの準備を！！

お金についての問題は、ぜひ保護者の方と早いうちから話をしておくようにしましょう。経済的な理由から進学が難しい場合にも、日本学生支援機構や各学校が独自に設けている奨学金など様々なサポート制度があります。2020年から始まった「高等教育の修学支援新制度」の対象となった学校もあり、令和5年12月現在の文科省データによると78.5%の専門学校が対象となっているようです。お金の問題で進路希望を諦めることがないよう、早いうちから情報を集めるようにしましょう。

自主学習用の机を設置しました！！

この度、自主学習用の机を10脚購入していただきました。小会議室へ設置したばかりなので具体的な使用法は決めていませんが早急に自習室として運用できるように準備を進めたいと思います。左右にパネルが付いた机なので周りを気にすることなく勉強に取り組むことができるのではないかと思います。詳細が決まったら担任の先生やこちらの紙面でもお知らせをしたいと思います。



卒業生インタビュー特集

久しぶりの卒業生インタビュー特集です。今回は神奈川県厚木市にある工業系大学の情報学部、情報メディア学科に進学した常盤大夢さん（令和4年度卒業）にお話を伺いました。今回は紙面の都合上、常盤さんのお話を全て掲載することはできませんでしたが非常に充実した大学生活を送っていることをお聞きしました。また、先日大学の方が本校へお見えになりましたが常盤さんは大学での成績も大変優秀だそうです。稲取高校出身の素晴らしい先輩がたくさんいることをみなさんにも是非知ってほしいと思います！！（インタビューは右ページに掲載）



Q.1 なぜこの分野の勉強をしようと考えましたか？

- A. 私は高校1年生の頃から上級学校へ進学したいという漠然とした考えを持っていましたが、2年生のコース選択を決定する際に文理クラスを希望し、大学へ進学するという気持ちを固めました。この情報メディア学科を選んだ理由はもともとアニメや映画が好きでCGや画像処理に興味を持っていたからです。自宅のPCを使い独学でCGや画像処理の勉強をしていましたが、もっと専門的に学びたいと考えこの分野への進学を希望しました。

Q.2 なぜ今の学校を選んだのですか？

- A. 高校2年生になり、この分野の内容が勉強できる大学を自分で調べてみたり、進路ガイダンスを通じて入学したいと思う大学を2校に絞りました。2年生の終わりから3年生の初めにかけてOCに参加したのですが、実際に見に行くと入学後に勉強する内容や設備などが全く違いました。また、私の知人が在学していたり、大学のネームバリューで就職が有利になるといったこともあって今の学校を選びました。余談になりますが防災に対する立地条件も良かったのも決め手の一つとなりました。

Q.3 進路実現にあたってどのような準備をしましたか？

- A. 当たり前のことですが高校の授業をしっかりと受けました。また、早朝補習（現、放課後自学）への参加や、参考書などを購入し自宅での勉強も欠かさずに行いました。

Q.4 今現在どのような勉強をしていますか？

- A. 工業系の大学ということもあって主要5教科（国、数、理、英、社）は必ずしも必修ではなくCGや画像処理の他に造形やプログラミングなど、やはり専門分野の講義を中心に受講し勉強しています。

Q.5 いざ専門的な勉強を始めて、驚いたことやギャップを感じたことはありますか？

- A. 1年生のうちから実習が多いと思っていましたが、実際には実習よりも座学が多かったことです。2年生になると実習の時間は増え、現在はCGや画像処理の他にC++などのプログラミングや造形についても学んでいます。また、定期テストは本当に難しいです。科目によっては資料等の持ち込みは可能ですが普段の講義の内容を理解していないと本当に厳しいです。ほぼ白紙の解答用紙を渡されプログラムを答えなさいという問題が出題されたときにはびっくりしました（笑）。またレポートも課題として出題されますが「2,000字でまとめなさい」などといった指定があるので苦労することもあります。高校在学時と比べても、課題への取り組み状況は成績の大きなウエイトを占めているので毎回必ず提出するようにしています。

Q.6 高校のときにこれをしておいて良かったと思うことはありますか？

- A. 自宅でPCを利用していたことです。これは私の大学に限ったことではないのですがレポートの作成から提出まですべてPCで行うからです。レポートはワードで作成することが多く手書きのレポートを提出したことはありません。

Q.7 やりがいを感じる時・大変なことはありますか？

- A. 専門的な講義内容が多く苦労することが多いのですが、成績を見てその苦労が報われたと感じられるときにはやりがいを感じられます。また、大学では高校の授業のようにワークシートなどのプリントが配布されることはありませんので、聞いたことはPCにメモ書きするか、ルーズリーフにまとめなければならないなど自分から積極的に講義に参加しなければなりません。最近までアルバイトもしていたのですが遅く帰ることも多かったので学校との両立が大変でした。

Q.8 卒業後はどのような進路を考えていますか？

- A. 具体的には考えていませんが、地元（東伊豆）に戻って大学で学んだことを生かし、仕事に就くのは難しいのではないかと思います。関東方面で就職先を探しCGや画像処理の仕事に就きたいと考えています。

Q.9 後輩へのアドバイスをお願いします!!

- A. 一人暮らしを始めるとなかなか自分の時間を作ることが難しくなるかもしれません。今のうちに色々なことを楽しんでおいた方が良くかもしれません。また、この分野（CG）への進学を考えているようならモデリングソフトに触っておくことも大切です。YouTubeなどもやってみると良いかもしれません。